

# 厚生文教委員会報告書

令和4年9月15日

備前市議会議長 守井秀龍 殿

委員長 西上徳一

令和4年9月15日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

## 記

案 件	審査結果	少数意見
請願第2号 給食調理場統合事業の見直しを認める請願について	趣旨採択	なし

### <所管事務調査>

- マイクロステップスタディーの進捗状況について
- おむつの取扱いに関するアンケートについて
- 市立図書館での当日発行の新聞設置について
- 市立図書館での蔵書の管理（処分）について
- 学校図書館司書について
- 備前市における通園バスの事故対策について
- 子供への新型コロナウイルスワクチン接種について
- 教育委員会の電話対応について

### <報告事項>

- 令和4年度備前市民総合スポーツフェスティバルの開催について（社会教育課）
- ご近所図書館第1号の認定について（図書館事業推進室）

### <その他>

- 議会報告会事前質問への回答について

《 委員会記録目次 》

招集日時・出席委員等	1
開会	2
請願第2号の審査	2
報告事項	3
所管事務調査	5
議会報告会事前質問への回答について	10
閉会	11

## 厚生文教委員会記録

招集日時	令和4年9月15日（木）	午前9時30分		
開議・閉議	午前9時29分	開会 ～	午前10時44分	閉会
場所・形態	委員会室	会期中（第4回定例会）の開催		
出席委員	委員長	西上徳一	副委員長	丸山昭則
	委員	中西裕康		土器 豊
		青山孝樹		草加忠弘
欠席委員		立川 茂	奥道光人	
遅参委員		なし		
早退委員		なし		
列席者等	議長	守井秀龍		
傍聴者	議員	石原和人	藪内 靖	内田敏憲
	報道関係	なし		
	一般傍聴	あり		
説明員	教育長	松畑熙一	教育振興部長	石原史章
	教育振興部次長	草加浩一	教育総務課長	竹林伊久磨
	小中一貫教育課長	谷口健一	幼児教育課長	竹林幸作
	社会教育部長 兼 公民館活動課長	波多野靖成	社会教育課長	横谷重樹
	教育文化振興課長	畑下昌代		
	図書館事業推進室長	高橋清隆		
	教育まちづくり推進部長	大橋宗志	教育プロジェクト推進課長 兼 国際教育課長	神田順平
	地域教育課長	池田満之		
	国際教育推進部長	守屋孝治		
	市民生活部長	濱山一泰		
審査記録	次のとおり			

午前9時29分 開会

○西上委員長 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席は6名でございます。定足数に達しておりますので、これより厚生文教委員会を開会いたします。

本日は、教育庁関係の請願審査、所管事務調査を行います。また、議会報告会質問への回答について再度御協議いただく必要が生じたので、教育庁の所管事務調査の後、御協議願います。また、閉会后、委員会視察で大多府島に行きます。日生で昼食を取ってから、14時15分の日生港の定期船に乗船いたしますので、お含みおき願います。日生までは、原則、議会公用車で向かいます。

\*\*\*\*\* 請願第2号の審査 \*\*\*\*\*

次に、継続審査となっております給食調理場統合事業の見直しを求める請願についての審査を行います。

請願第2号について、発言を希望される方の発言を許可いたします。

○中西委員 私は、趣旨採択をお願いしたいと思います。といいますのは、もう既に皆さん御存じのように給食調理場の見直しが行われました。統合ではなくて、日生のところを1つ残しながら2つでやっていくということでもあります。2番目に、請願事項として見れば、学校給食の在り方を安全性と食育の視点から広く保護者や市民とともに十分検討すること。これも教育委員会もこれまで述べてきておられますので、この趣旨を御賛同いただければと思います。

○西上委員長 ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようです。今趣旨採択ということなんで、これより請願第2号の採決をいたします。

なお、採決は、まず趣旨採択について行い、趣旨採択にされなかった場合は採択について採決を行います。

いま一度申し上げます。

採決については、まず趣旨採択について行い、趣旨採択されなかった場合は採択について採決を行います。

それでは、採決いたします。

趣旨採択の賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

ありがとうございます。全員ということで、挙手多数であります。よって、請願第2号は趣旨採択されました。

以上で請願第2号の審査を終わります。

それでは、暫時、会議中途でありますので、休憩いたします。

午前9時32分 休憩

午前9時44分 再開

○西上委員長 それでは、所管事務調査に先立ち、執行部からの報告事項をお受けいたします。

\*\*\*\*\* 報告事項 \*\*\*\*\*

○横谷社会教育課長 令和4年度備前市民総合スポーツフェスティバルの開催についてということで、資料をあらかじめお配りしています。

来月の10月10日の月曜日の祝日でございますが、スポーツフェスティバルを開催いたします。備前市総合運動公園をメイン会場としまして、日生、吉永でも開催をいたします。これまでの体験型コーナーとして、備前スポーツ推進委員さんによります運動能力テストや各連盟によるソフトテニス体験やバドミントン体験、女子野球チーム、備前サンラッキーズによる野球体験等を楽しむことができます。

また、備前市総合運動公園会場では、同時開催として住友生命保険相互社によりますスミセイバイタリティーアクションとしまして、オリンピックに3度出場され、日本短距離会の女王と呼ばれた福島千里さんを講師としてお招きする予定でございます。親子陸上競技教室を開催いたします。こちらについては事前予約制で「広報びぜん」9月号で御案内済みでございます。午前、午後2部制で開催いたします。それぞれ定員50組ということで予定しております。

そのほか、久々井の第3公園でゲートボール大会、それから吉永B&G海洋センターではグラウンドゴルフ大会、日生運動公園体育館ではバレーボール大会、同じく野球場では午後からサンラッキーズの招待試合が開催予定となっております。

ぜひ皆様、御来場いただき、いろいろなスポーツの種目の観戦、それから体験をしていただければと思います。細かい種目につきましては、その下に一覧として掲載しております。

○高橋図書館事業推進室長 以前の委員会で、まちじゅうどこでも図書館構想、それからそれに伴う公募についてお知らせしておったところでございますが、このたび新聞やマスコミ等のニュースで御存じの方もいらっしゃると思いますが、第1号のご近所図書館の認定といたしまして、片上商店街の中の渦の家テッチャン文庫を第1号として認定をいたしたところでございます。

今ほかに申請をいただいているところが、伊部の駅の南側のINBase、それから寒河のコミュニティーカフェの天gooさんからも申請をいただいております。認定の運びとなる予定でございます。

簡単でございますが、皆様も御存じのご近所図書館等がございましたら、ぜひ御紹介いただきたいと思っております。

○西上委員長 ほかに報告はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、それでは報告事項に対する質疑を希望される方の発言を許可いたします。

○青山委員 スポーツフェスティバルですが、工夫を凝らしていただきましてありがとうございます。

備前市総合運動公園の多目的競技場なんですけど、今までサッカーであるとか、あるいはグラウンドゴルフであるとか、そういう体験をメインにやっていたんですけど、これはこのスミセイバイタリティーアクションですか、これが午前、午後と入ったために今回はできないという形になったんでしょうか。

**○波多野社会教育部長** サッカーに関しましては、通常陸上が午前、サッカーが午後というような形も想定されておりましたけども、スミセイバイタリティーアクションの福島さんが1部、2部ということで、陸上競技場ではできないというようなこともあり、ほかの会場等も示してみましたが、今回はサッカーの教室等はやりませんという連盟の回答でございました。また、グラウンドゴルフにつきましては、この表の下から2番目でございますけども、吉永B&Gグラウンドで備前市全体の交流大会をぜひやりたいということに変えさせていただいております。

**○土器委員** まちじゅう図書館の関係なんですけど、当然地区が考えにやおえん部分もあるんですけど、以前、副市長も教育長をしょうられたときに、伊部の図書館というて、伊部の歴史とかその他を集めて、そういう図書館をしてはどうかという話を聞いたんです。だから、その辺も、当然地区が場所を考えにやいけないですけど、その辺を検討してもらえたらと思います。

**○高橋図書館事業推進室長** ありがとうございます。当然、郷土資料といっても、まだ市内には10地区ございますので、それぞれの歴史があると思います。そうすると、その各地区の歴史を違う地区で展示するというのもまた変な話になりますので、場所の選定も含めて、御相談いただければと思います。

**○青山委員** まちじゅうどこでも図書館なんですけど、これについては補助金でありますとか、それから今後の支援についてはどのようなことになっているのか。

**○高橋図書館事業推進室長** 今現在予算化されているのは、消耗品であるとか、備品購入費であるとか、対応できるものは限られたものになるろうかと思います。ただ、補助基準等をやはり平等なものにしないと、ここにはすぐお金を入れて、ここには全く支援しないというもおかしな話になりますので、補助に関しましてはその規模的なものもありますし、提供いただく方のある程度御厚意に甘えた部分ということもありますので、その辺はちょっと慎重に、今の予算の範囲内のできることを今のところは考えております。

**○青山委員** これ全部で20、10地区に各2つずつというふうな構想だったと思うんですけど、そうすると、これ20地区全部が立ち上がって均等割するとか何かそういうに考えられとんか、今のその予算の中で幾らかこの補助をされているのか、その辺はどうなんです。

**○高橋図書館事業推進室長** 今開設いただいているのは、その場所にそれぞれもう備え付けられている図書を御覧いただくというスタンスでおりますので、今は例えば分かるような看板の設置を私どもでさせていただくとか、そのような対応をさせていただいております。

**○青山委員** まだ不明確なというようなところ、分からんでもないんですけど、そういうのを立ち上げたいなとある地区で聞かれたりしたときに、補助してもらえるのかとか、今後の支援をど

ういうふうにしていただけるんかというふうなことも聞かれるんじゃないかなと思うんですけど、その辺で今のところ第1号で看板をとということなんですけど、何か要望があれば、じゃあ市のほうと相談してくださいでよろしいですか。

○高橋図書館事業推進室長 今は既存の本が整った状態のところへ皆さん行っていただいて、その運用のルールもそれぞれの図書館でお任せをしておりますし、開館日についてもそれぞれにお任せをしている状況というのもございますので、ですからあまりにその私設図書館に公費を投入するということになると、公設の図書館とのバランス等もあると思いますので、ケースごとによって御相談いただけたらとお伝えいただけたらと思います。

○青山委員 今後の支援については、何か具体的なものが言えることがありましたら。

○高橋図書館事業推進室長 例えばですが、中央図書館で除籍になったような本とかそのようなものにつきましては御案内して、ぜひ私どもの図書館で本棚に並べたいというような御要望がございましたら選んでいただけるというような選択はあろうかと思っております。

○西上委員長 ほかにほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、次に教育長に御入室いただくため、暫時休憩願います。

午前 9時56分 休憩

午前10時04分 再開

○西上委員長 教育長が御入室されましたので、次に所管事務調査を行います。

\*\*\*\*\* 所管事務調査 \*\*\*\*\*

○青山委員 それでは、以前にマイクロステップスタディーを昨年の8月議会で承認されて、令和3年度の12月から実証実験をやられるということだったんですが、その後についてどのような活用をされて、効果がどうだったんでしょうか。

○草加教育振興部次長 昨年、補正予算をお認めいただきまして、その後、導入の準備をいたしました。学習対象を昨年度小学校4年生から6年生としまして準備をいたしました。若干手間取りまして、令和4年2月から実際に学習が開始をしております。昨年度中の学習成果につきましては、今年5月末までに各学校へ学習成果のフィードバックというものをお渡ししております。今年度につきまして、昨年度小学校で学習をしました児童、1学年進級しまして5年生、6年生を対象に学習を継続可能な状態でしております。今年度についても、随時、学校また児童、保護者宛てに学習成果のフィードバックも行っていく予定であります。

○青山委員 その学習成果について、学校とか保護者に提出されたということなんですけど、どのような成果があったのか。

○草加教育振興部次長 学習の成果につきましては、プログラムの特性上、ランダムに発声をさせる設問に対しての本人の理解度、無意識に回答する中でAIが分析をして、本人が習得できたものについてはもう問題からは消えて、なかなか取得できないものについては頻度を変えて設問

を出してくるようなもので、本人に対しての学習の右肩上がりなのか、それとも同じようなレベルなのか、そういった棒グラフで本人さんにフィードバックをしているように聞いております。

それから、補足をいたしますと、今年度につきまして、年度当初からではありませんが、対象学年の拡大というものも検討しているところであります。

**○青山委員** できましたらその学校や保護者に出されたフィードバックの成果、そういったようなものを委員会でも報告していただくことは可能でしょうか。

**○石原教育振興部長** 御提案ありがとうございます。本事業につきましては、岡山大学との協定の中で進めている事業という位置づけにもなっております。そういったデータ提供に関しましては、岡山大学の担当教授の先生ともしっかりと相談させていただいていきたいと思っております。

**○青山委員** その上でになるとは思うんですけど、データ分析結果を御提示いただくようお願いしたいんですが、委員会のほうでも。

**○石原教育振興部長** 本日いただきました御提案につきましては、担当の教授とも相談をさせていただいて、また本委員会においても御相談をさせていただければと思います。

**○草加委員** 先日、一般質問でおむつの持ち帰りについて質問させていただきました。早速、私の息子が通っている園からおむつの取扱いに関するアンケートが届きましたので、そのお礼をしたいと思ひまして、迅速な対応、大変ありがとうございます。

それと、またこれは別の話になるんですけども、日生の図書館について発言したいと思っております。

まず、1点目は要望なんですけれども、先日、日生の方から、図書館の山陽新聞が二、三日遅れて置かれているので、当日発行の新聞を置くようにしてほしいという要望を受けました。私が調査したところ、瀬戸内市では当日発行の新聞が11社用意されており、和気町でも当日発行で7種類の新聞が置かれているとのことでした。日生の分館では3種類の新聞が置かれているんですけれども、そのうち2種類は当日発行のものなんですけれども、山陽新聞だけは日生支所のお下がりがあるから二、三日遅れていると聞いております。同様のことを吉永分館でも確認しております。山陽新聞は地元の情報が一番多く取り上げられているので私も愛読しているんですけれども、二、三日遅れた新聞しか用意していないということは、対外的にいかがなものでしょうか。予算の関係もあるかと思いますが、何とぞ日生分館に当日の山陽新聞を読めるように御配慮をお願いいたします。

もう一点なんですけれども、日生の分館の話なんですけれども、人気の名作がかなりぼろぼろになっても置かれていると聞いております。本を修理して長く使用することはとても大切なことだと思いますが、限度を超えたものはやはり新しくすることが必要ではないかと思ひます。私が調べたところ、瀬戸内市では選書基準といったマニュアルがあり、それに基づいて古い図書を処分しているとのことでした。

そこで、備前市におきましても一定の基準を設け、それに基づいて客観的に処分を行うこと

で、市民の方からぼろぼろの本が置いてあるといった等の意見もなくなり、蔵書の管理がスムーズになるのではないかと思いますので、担当課の御意見をお聞かせください。

**○波多野社会教育部長** 1点目の山陽新聞につきましては、従来どおりの置き方を今までしてきたということであろうと思います。やはり速報性であるとか、市民にとって一番身近な情報手段ということもありますので、考慮して、新聞配置につきましては検討していきたいと思います。

2点目につきましては、私といたしましては、そのような市民が見て不快な本が置かれてあるというのはあってはならないことだと思っております。一定の基準、あるいはそれから貸出しの回数、その他をもちまして、一定の基準によって廃棄、入替えはしておりますが、そのような本が置かれているということはよくないので、直ちにそれは指示させていただこうと思います。

**○草加委員** 2点の質問とも前向きな回答、大変ありがとうございました。

**○中西委員** 学校図書館司書についてお尋ねをしたいと思います。

この夏に教育委員会の御協力を得まして、私も小学校1つ、中学校1つ、2つの学校を回らせていただきました。中でも大変図書館司書の方の活躍といいですか、もう以前から比べると本当に雲泥の差だなと思っています。これはまた一度委員長にお願いをして、図書館司書につきましては当委員会でも、具体的にどのような活動をし、その学習がどう広がって、図書館司書を巻き込んでどう学校の中で広がっていつているのかというのはまた検証させていただけたらと思います。

その中で一つお伺いしたのは、今学校図書館司書の配置は全校配置になっているわけですが、何らかの理由で図書館司書のいないところもあるとお伺いしました。そのところはどのように対応し、対策を立てておられるのでしょうか。

**○谷口小中一貫教育課長** 図書館司書につきましても、会計年度任用職員という立場になりますので、ほかの会計年度任用職員の方と同様、公募を凶っております。

**○中西委員** 私がお伺いしたかったのは、小・中それぞれ1人ずつ配置をされているんですが、中には配置がない学校があるとお伺いをしましたので、どのくらいそういうところがあるのか、あるいはそれは公募してもなかなか集まらないところもあるでしょうし、いろんな御事情で配置がされていないところはあると思うんですが、それはいかがなんでしょうか。

**○谷口小中一貫教育課長** 現在、図書館司書の配置が行えていない学校が1校ございます。こちらについても、採用に向けて今公募し、採用に向けた準備を進めておるところです。

**○中西委員** いつからその学校は図書館司書がおられないのでしょうか。

**○谷口小中一貫教育課長** 何月何日という詳細が今手元にはございませんが、7月頃からと記憶しております。

**○中西委員** 早急に採用をお願いしたいと思います。

話は変わりますけれども、最近マスコミで大きな問題になっていますけど、子供の、あれは送迎の車ですね。ニュースの報道でしか私も知る範囲ではないわけですが、3時間ほどでこの

暑さの中では命を奪われてしまうという何か痛ましい、私は事故だったと思うんです。厚労省のほうもこれまでも、昨年でしたか、この問題については通達を出し、今回も恐らく何らかの通達を出しておられるんじゃないかと思うんですが、備前市としてはここの子供の安全を守るという点から、通園バスの点検といいますか、指導とか、そういうことはどのようにこの事故を受けておられますでしょうか。

**○竹林幼児教育課長** 通園バスの件ですけれども、議員おっしゃられますように、去年もそういう通達がございました。また、今回の事故を受けまして、県のほうを通じて受けております。備前市におきましては、そちらの通達を各園に周知するとともに、うちで言いますと吉永のこども園で一部通園バスということで利用をいただいております。そちらの案件につきましても、再度、乗車時の人数確認、それから登園の確認等を改めて徹底するよというこで話をさせていただきます。

**○中西委員** 具体的にはどのような形で確認をしているのか。テレビのあの報道で見る限り、そういうツールもあつたりしても、それも実際にはスルーされてしまっている。学校、園のほうに上がっても、今日は休みかなというこでスルーされてしまっている。全てのところの関所がクリアされてしまっているわけですね。どのような形でそこを防ぐよなことをされておられるんでしょうか。

**○竹林幼児教育課長** 具体的に申し上げますと、一応管理上の台帳をこちらで管理をさせていただきます。当日利用される園児の方を事前に把握、それから当日は保育士もバスに添乗してありますので、乗り降り時の確認、それから登園時の出席確認を徹底するよというこで取扱いを行っております。

**○中西委員** 私は、やはり具体的にすべきだろうと。今のお話ですと、恐らくその園もそのよにやるこになっておりましたというよなお話になるかと思ひます。私は、その点では、備前市内の高齢者のデイサービスのところですが、ここが迎えに行ってきた人をそのまま車に乗せたまま車の中に入ると、こういう事例があつたわけですね。たまたま職員のおるところからそのデイサービスの送迎の車が見えたこによつて、初めてその方がまだ車におるんだというこが分かつた。この施設は、その以降、コロナの対策もあるこも含めまして、車内の除菌をすることにした。つまり除菌をすることによつて、お年寄りの人が、高齢者の方が残つているのが分かるわけですね。そういう手作業を一つ入れたというこで対策を講じたわけですね。私は、そういう点では一つの、それは方法だつたらうと思ひます。教育委員会としても、静岡県の遠いところの話じゃなくて、いつ何どき起こるか分からないというこも含めた、私は対応が大切じゃないかなと思ひますけど、そこはいかがですか。

**○竹林幼児教育課長** 大変重大に感じております。備前市におきましても、そういうたできる対応がないかというこは改めて検討していきまして、対応できる部分は今後改善していかつたらと思ひております。

○中西委員 私は一つの例を挙げましたけども、そういう除菌というんですか、掃除といいますか、そういうことは今の通園バスではやってないということなんですか。

○竹林幼児教育課長 具体的なところまで現在把握しておりませんが、そういったところも確認させていただけたらと思います。

○中西委員 私は、これだけ大きな社会問題になって、ニュースの報道でも、あるいはネット上でも大きな問題になっているにもかかわらず、その小さな手順がきちんと把握されてないと。これは、私は大きな問題だと思うんです。

○石原教育振興部長 改めまして私から補足をさせていただきます。

今回の痛ましい報道に接するに当たりまして、県を通じて通知、通達のほうも届いているところでございます。いち早く報道に接した直後から、担当課長のほうにもいろいろ指示をお願いしてきています。決して他人事ではなく自分事として、各園長を通じて対応を行っているところでございます。実際に送迎バスの運転時につきましても、運転手のみならず、従前からそういう子供への対応ができる職員の同乗を行っております。当然子供の乗車時及び降車時の座席や人数の確認はもちろんのこと、今日は誰が乗るであるとかそういった情報も含めて、職員の中でも共有を徹底しているところでございます。改めまして、従前からではありますけれども、徹底した対応に取り組んでいるところでございます。中西委員からの御提案の手順等も含めまして、さらに徹底してまいりたいと思います。

また、今回を機に、昨年岡山市でもございました遊具に関する事故などもございましたので、バスの有無に限らず、子供の安全を第一ということはもちろんでございますので、日常的な保育の中での安全確保、そういったことも含めて、今回改めて徹底を行っているところでございます。さらにこういった部分も改めて本日御意見をいただきましたので、さらに徹底を促していきたいと思っております。

○中西委員 私は今日の委員会までにそういうことがされているもんだと思っていたんですけど、委員会を開かないとそういうことが徹底されないというのは非常に残念に思います。

その上で、話題を変えまして、学校での児童・生徒あるいは保育園、こども園のところでのコロナの対応、そして若い人へのワクチン接種の対応については、教育委員会としてもどのような対応を考えられたのか、お聞かせを願いたいと思います。

○石原教育振興部長 先日の一般質問にもお答えをしておりますとおり、現在、保健福祉部とも連携を取って、できることを行っていこうと協議を進めているところでございます。

○中西委員 ぜひ協議を進めていって、前向きな方策を考えていただきたいと思います。

この夏、私も市民の皆さんから、電話が繋がらないところが2か所あると。1つは病院なんですね。これは発熱外来で、私も電話してみまして、本当につながらないんです。もう一つつながらないというところが、実は教育委員会が繋がらないと。物理的にはつながっているんです。つながっているけども、教育委員会の皆さんのところへつなぐことができない。つまり会議

中であるとか打合せ中だとか、もうそういうのでどうなっているんですかと私も聞かれまして、課題が多いので、皆さん大変で会議をしておられるんじゃないですかとは返事をしておきましたけど、電話がつながらないぐらいたくさんの方の会議を教育委員会はしておられるんですか。

○石原教育振興部長 今回の話を聞く限りにおいては、思い当たる節が浮かんでこないんでありますけれども、実際にそういうふうなお話が委員さんのほうに届いていらっしゃるといことでございましたら、また改めて詳細をお聞かせいただいで、そういうことがあるのであれば、当然そういう対応はしていくべきであろうと思います。現状におきましては、私に思い当たる節がございませんので、答弁というかお答えとしては以上でございます。

○西上委員長 ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようですので、所管事務調査を終わりたいと思います。

会議中途でございますが、暫時休憩をします。

午前10時30分 休憩

午前10時40分 再開

○西上委員長 それでは、会議を再開いたします。

\*\*\*\*\* 議会報告会事前質問への回答について \*\*\*\*\*

先日の厚生文教委員会において、議会報告会事前質問への回答について、執行部への質疑も含め一定の結論が出たところではございますが、このたび環境課より発言の訂正があると伺っております。

それでは、環境課より御説明願います。

○濱山市民生活部長 議会報告会に寄せられました質問中、産廃に関する請願についてでございますが、9月13日に開催されました厚生文教委員会において、平成30年3月の日生町漁業協同組合から事業者への意見書については回答があり、ただ令和2年12月17日の意見書については回答がないと説明させていただきましたが、昨日、日生町漁業協同組合へ出向き関係書類を確認させていただいたところ、令和2年12月17日の意見書に対する回答書を確認いたしましたので、回答書はあるということで訂正をお願いいたしたいと思ひます。

なお、今後、説明に当たってはしっかりと事実確認をし、確実な説明に努めてまいります。このたびは申し訳ありませんでした。

○西上委員長 ただいまの説明を踏まえ、回答について再度御協議いただくこととなります。

先日の委員会では、漁協による平成30年の質問書については回答があり、令和2年の意見書への回答はないということで、時系列が混同した誤解を招くような答弁であったとの説明でございました。本日の説明では、令和2年の意見書についても回答があったとのことでしたので、再度質問者への回答文について御協議願ひたいと思ひます。

○中西委員 前回の回答書の今のところを訂正していただき、あの文章を直していただければと

私は思います、基本的には。その上で、今回二重のミスになるわけで、私としては、議会がどう  
いうふうに対応したかということが求められているわけですから、委員長から執行部に対して厳  
重に注意を行うということをしていただき、そのことを文面に付け加えていただければいかか  
と思います。

○西上委員長 分かりました。

今、中西委員より、二重の間違いということで訂正して直すということで、委員長から執行部  
へ要請するというので。

○中西委員 厳重に委員長から執行部に対して、今後ミスがないようにという注意をしていただ  
くと。その文面を最後に、議会としてはしましたというのをに入れていただきたいと。

○西上委員長 文面を付け加えてということですね。

○中西委員 はい。

○西上委員長 はい、分かりました。

それでよろしいですか、皆さん。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そういうことで、回答文は正副委員長に御一任いただき、そういう文面を厳重にするというこ  
とで文面を付け加えまして、御一任いただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

以上で本日の厚生文教委員会を閉会いたします。

皆様、御苦労さまでございました。

午前10時44分 閉会